

飯館みらい発電所 焼却灰等の放射性物質・放射線量等測定結果（2026年度）

2026年9月末現在

項目	焼却灰		排ガス	空間線量率	水関係		燃料	
	飛灰	不燃物			排水	地下水	チップ	バーク（樹皮）
単位	Bq/kg	Bq/kg	Bq/m ³	μSv/h	Bq/L	Bq/L	Bq/kg	Bq/kg
測定場所	飛灰貯留棟	ボイラエリア	ボイラエリア煙道	構内モニタリングポスト	敷地出口の合流排水	敷地内	燃料納入事業者等	燃料納入事業者
4月	9,665 ～ 19,067 平均 14,998	723	ND	0.12 ～ 0.13	ND	上流：ND 下流：ND	ND ～ 685	ND ～ 1,607
5月	10,567 ～ 18,066 平均 14,431	972	ND	0.12 ～ 0.13	ND	上流：ND 下流：ND	ND ～ 569	ND ～ 903
6月	4,284 ～ 15,274 平均 6,538	185	ND	0.12 ～ 0.15	ND	上流：ND 下流：ND	ND ～ 636	ND ～ 189
7月	3,990 ～ 9,803 平均 5,852	259	ND	0.12 ～ 0.14	ND	上流：ND 下流：ND	ND ～ 622	ND ～ 872
8月	5,072 ～ 14,612 平均 9,510	791	ND	0.11 ～ 0.12	ND	上流：ND 下流：ND	ND ～ 1,150	ND ～ 320
9月	6,046 ～ 12,610 平均 8,183	560	ND	0.11 ～ 0.13	ND	上流：ND 下流：ND	ND ～ 730	ND ～ 341
10月								
11月								
12月								
1月								
2月								
3月								

<測定方法等>

- ・焼却灰：飛灰は、封入容器（フレコンバッグ）への充填時、不燃物は処理委託前に試料採取し、発電所内で測定
- ・排ガス・水関係：定期的に試料を採取し、測定を実施（外部機関に依頼）。なお、法令及び自主基準に従った頻度で実施。
- ・燃料：燃料供給事業者から示された測定データ等を元に作成
- ・放射性物質濃度の分析（焼却灰、排ガス、水関係、燃料）はCs134,Cs137の合算値
- ・NDは検出下限値未満の意味
- ・水関係の検出下限値は1 Bq/L
- ・排ガスはろ紙部、ドレン部ともにND。検出下限値はともに2Bq/m³

飯舘みらい発電所 焼却灰等の放射性物質・放射線量等測定結果
(2026年9月)

項目		単位	測定値					測定場所・ 試料採取場所	備考
			1～7日	8～14日	15～21日	22～28日	29～31日		
焼却灰	飛灰	Bq/kg	6,461 ～ 12,610	6,046 ～ 9,225	6,186 ～ 9,483	6,525 ～ 10,303	8,868 ～ 10,373	飛灰貯留棟	
			平均 9,085	平均 7,228	平均 8,163	平均 7,985	平均 9,496		
	不燃物	Bq/kg	277	264	373	560	-	ボイラエリア	
排ガス		Bq/m ³	ND					ボイラエリア煙道	
空間線量率		μSv/h	0.12 ～ 0.13	0.12 ～ 0.13	0.11 ～ 0.12	0.12 ～ 0.13	0.12 ～ 0.12	構内モニタリングポスト	
水関係	排水	Bq/L	ND					敷地出口の合流排水	
	地下水	Bq/L	上流： ND 下流： ND					敷地内	
燃料	チップ	Bq/kg	ND ～ 669	ND ～ 461	ND ～ 169	ND ～ 730	ND ～ 620	燃料納入事業者等	
	パーク（樹皮）	Bq/kg	ND ～ 341	ND ～ 136	ND ～ 143	ND ～ 85	17 ～ 55	燃料納入事業者	

<測定方法等>

- ・ 焼却灰：飛灰は封入容器（フレコンバッグ）への充填時、不燃物は処理委託前に試料採取し、発電所内で測定
- ・ 排ガス・水関係：定期的に試料を採取し、測定を実施（外部機関に依頼）。なお、法令及び自主基準に従った頻度で実施。
- ・ 燃料：燃料供給事業者から示された測定データ等を元に作成
- ・ 放射性物質濃度の分析（焼却灰、排ガス、水関係、燃料）はCs134,Cs137の合算値
- ・ NDは検出下限値未満の意味
- ・ 水関係の検出下限値は1 Bq/L
- ・ 排ガスはろ紙部、ドレン部ともにND。検出下限値はともに2Bq/m³